

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372700456
事業所名	グループホーム 恵寿荘

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	8月に行われる法人の盆踊りには家族や地域の方の参加があり、定期的となっている大正琴や書道のボランティアや小学生の訪問も継続されている。また、利用者も以前から出品していた地域の手作り作品展を見学に行くなど地域との交流の機会を持つよう努めている。民生委員からの紹介があって文化ホールへ和太鼓や落語を聞きに出かけている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	会議は年6回で家族会と同時に行われている。市役所職員や地域包括センター職員、民生委員が毎回出席し、それぞれの立場からの意見をもらい運営に反映させている。会議では特に地域交流について話し合わせ、地元の家族や民生委員より情報をもらっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	管理者は何か相談事があれば、市役所へ出向き対応してもらっている。市の介護予防事業として毎月2回地域の方の参加を募り、認知症予防についての講習を行っている。市の介護相談員が年4回訪問して利用者と話をしてもらっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族会は運営推進会議と同時に行なっているので年6回行なわれている。スライドショーで利用者の日頃の様子を見てもらうなど、家族より好評を得ている。ホーム便りは年4回季節ごとに発行している。家族は外出行事にも参加する機会が多く、交流は良好である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。